

校 訓

明 朗 協 力 自 立

学 校 教 育 目 標

地域の特性を踏まえた創意工夫ある教育活動を通して、児童生徒一人一人の各教科等で育成を目指す資質・能力をバランスよく伸ばすとともに、個々の児童生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって「生きる力」を育む。

目指す児童生徒像

- 心身ともに健康で前向きに明るく楽しむ児童生徒
- ルールやマナーを守り友達と仲良く助け合う児童生徒
- 生活に必要な力を身に付け、いろいろなことに挑戦する児童生徒
- 自立に向かって課題を解決しながら主体的に行動する児童生徒

目指す学校像

- 児童生徒の人権を尊重し、一人一人を大切にしている学校
- 児童生徒が楽しく生き生きと安全に学ぶ学校
- 教師が切磋琢磨し、互いに協力し高め合う学校
- 地域の特別支援教育に貢献すると共に、保護者・地域から信頼される学校

目指す教職員像

- 一人一人を大切に、児童生徒と共に学ぶ教職員
- 教育の質を向上する意欲と情熱のある教職員
- 自己を磨きお互いの良さを認め合う教職員
- 明朗で健康に留意する教職員
- 児童生徒、保護者、地域から信頼される教職員

重 点 目 標

- 1 児童生徒一人一人を大切に、それぞれの自立や社会参加を促す教育活動を充実、発展させる。
- 2 児童生徒が健康で安全に安心して生き生きと学ぶことができる教育活動や教育環境の整備を推進する。
- 3 教育課程の充実、改善を中核とし教育の質を向上させる、カリキュラム・マネジメントを推進する。
- 4 本校教育の理解啓発や地域貢献活動に取り組み、保護者や地域に信頼される学校づくりを推進する。

本年度の努力目標（重点目標を達成するための取組）

- 1-① 児童生徒の命や人権を大切にしている指導に努め、いじめや体罰のない学校を目指す。
- ② 児童生徒一人一人の障害特性や発達段階、生活年齢に応じた指導及び支援の充実を図る。
- ③ 卒業後の進路を見据え、卒業後に進路実現ができるよう、本校が育成を目指す資質・能力（「育てたい力」）を育む取組を推進する。
- ④ 卒業後の余暇活動につながるよう児童生徒の好きな活動及びスポーツ活動や文化・芸術活動、部活動を充実させ、生涯にわたり児童生徒の生活の質の向上につながる取組を支援する。
- 2-① 健康・安全・食・生活習慣に関する指導を通して、児童生徒の心身の健康を維持、増進する。
- ② 支持的風土を醸成し、また、児童生徒が認められ称賛される機会を設けることに留意し、児童生徒の自尊感情や自己有能感を育む。
- ③ 危機管理意識を高くもち、緊急時対応の体制整備に努めたり、ヒヤリハット事案の改善策を共有して事故防止に努めたりする。
- ④ 保護者の信頼にこたえる学校事務運営や、学校施設整備計画の策定及び安全に留意した教育環境の整備に努める。
- 3-① 学習指導要領の理念を踏まえ、キャリア教育を中核としたカリキュラム・マネジメントを推進し、教育課程の充実を図る。
- ② 確かな学力の育成に向け、教科指導の充実を図り、授業改善の取組に繋げるために近隣の小学校等へ授業見学を定期的に行い、指導の充実に努める。
- ③ 自立活動の指導において、児童生徒が学習や生活の課題（つまづき）改善につなげられるよう、課題の要因と考えられることや強化すべきことを把握し、それらを向上させる指導、支援をする。
- ④ 強度行動障害や精神疾患等のある児童生徒へ、環境を整えながら指導、支援をする。
- 4-① 面談や様々な通信、個別の教育支援計画、キャリアパスポートなどのツールの活用を通して、本校の保護者に本校教育の理解啓発を図る。
- ② 本校の教育活動をホームページで公開したり、地域の小中学校の保護者に説明する機会をつくったりすることを通して、地域の人々に本校教育の理解啓発を図る。
- ③ 地域の人材や資源を活用した活動やボランティア活動、地域活性の取組に参加する活動などに取り組み、社会に開かれた教育課程の実現を目指すと共に、児童生徒が地域に貢献する取組を推進する。
- ④ 地域の関係機関や特別支援教育連絡協議会などと連携を図り、地域に根差した支援に努め、地域の特別支援教育の充実に貢献する。